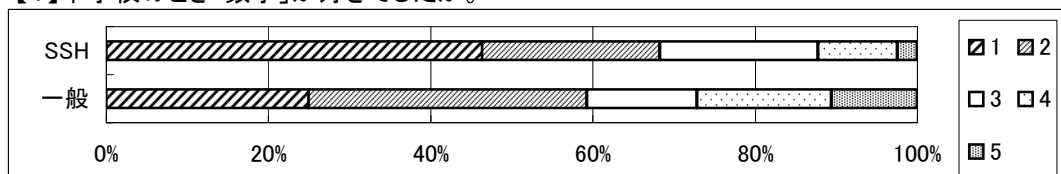


自然科学に関する意識とSSH活動に関するアンケート

平成22年1月13日実施

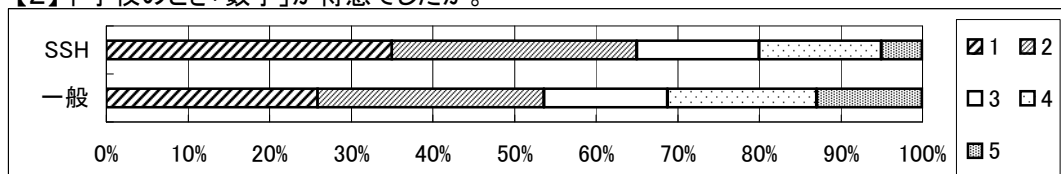
※「SSH」…SSH対象生徒 「一般」…SSH対象生徒以外の第1学年の生徒 を示す。

【1】中学校のとき「数学」が好きでしたか。



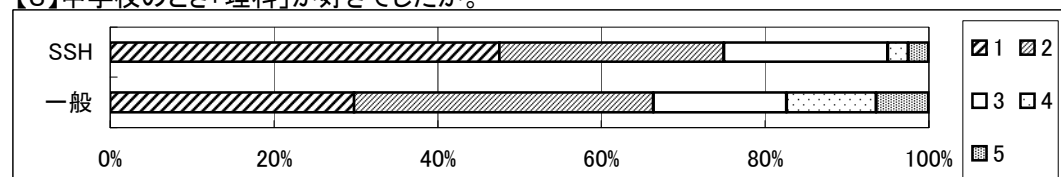
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	46.3%	22.0%	19.5%	9.8%	2.4%
一般(B)	24.9%	34.3%	13.6%	16.6%	10.6%
(A)-(B)	21.4%	-12.4%	5.9%	-6.8%	-8.1%

【2】中学校のとき「数学」が得意でしたか。



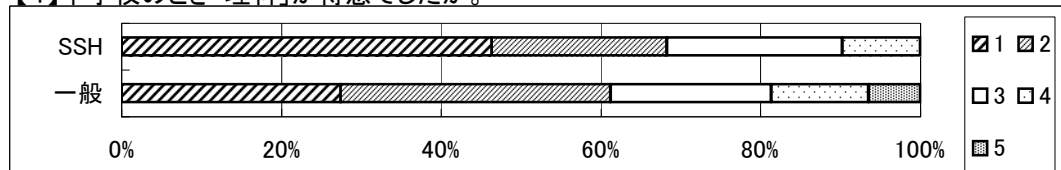
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	35.0%	30.0%	15.0%	15.0%	5.0%
一般(B)	25.9%	27.8%	15.2%	18.3%	12.9%
(A)-(B)	9.1%	2.2%	-0.2%	-3.3%	-7.9%

【3】中学校のとき「理科」が好きでしたか。



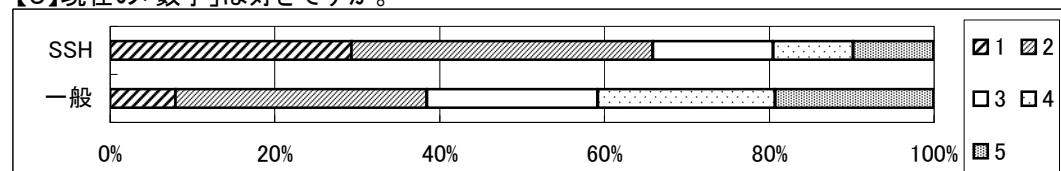
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	47.5%	27.5%	20.0%	2.5%	2.5%
一般(B)	29.8%	36.6%	16.2%	10.9%	6.4%
(A)-(B)	17.7%	-9.1%	3.8%	-8.4%	-3.9%

【4】中学校のとき「理科」が得意でしたか。



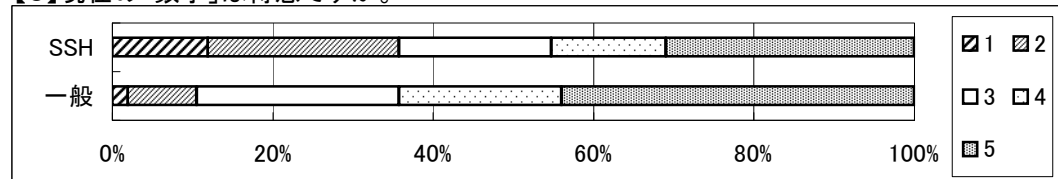
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	46.3%	22.0%	22.0%	9.8%	0.0%
一般(B)	27.4%	33.8%	20.2%	12.2%	6.5%
(A)-(B)	19.0%	-11.9%	1.8%	-2.4%	-6.5%

【5】現在の「数学」は好きですか。



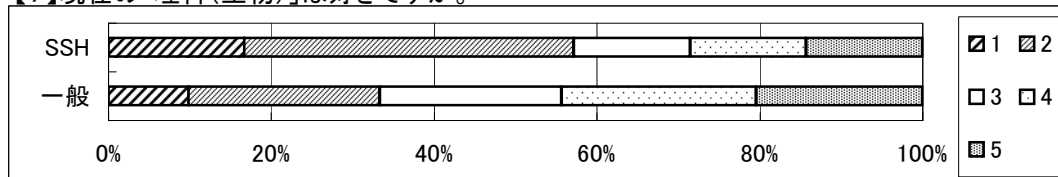
	①強く思う	②少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない
SSH(A)	29.3%	36.6%	14.6%	9.8%	9.8%
一般(B)	7.9%	30.6%	20.8%	21.5%	19.2%
(A)-(B)	21.3%	6.0%	-6.1%	-11.8%	-9.5%

【6】現在の「数学」は得意ですか。



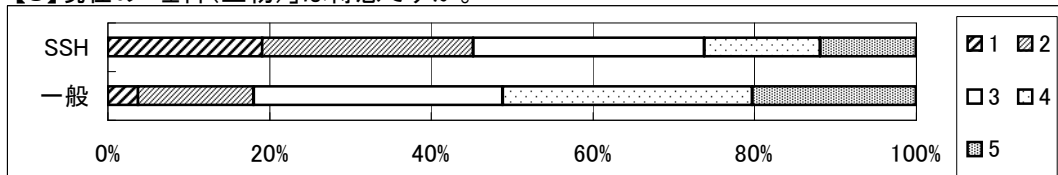
	①強く思う	②少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない
SSH(A)	11.9%	23.8%	19.0%	14.3%	31.0%
一般(B)	1.9%	8.6%	25.2%	20.3%	44.0%
(A)-(B)	10.0%	15.2%	-6.1%	-6.0%	-13.0%

【7】現在の「理科(生物)」は好きですか。



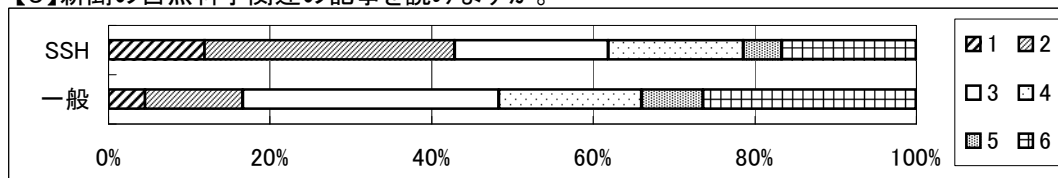
	①強く思う	②少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない
SSH(A)	16.7%	40.5%	14.3%	14.3%	14.3%
一般(B)	9.8%	23.5%	22.3%	23.9%	20.5%
(A)-(B)	6.8%	17.0%	-8.1%	-9.6%	-6.2%

【8】現在の「理科(生物)」は得意ですか。



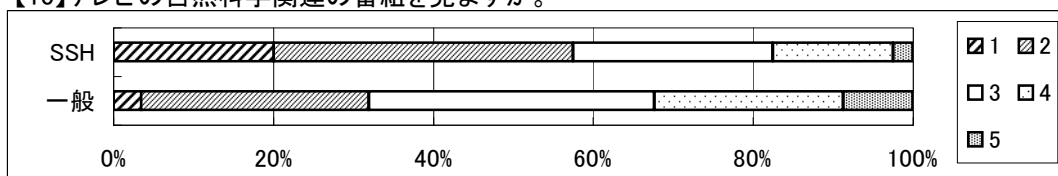
	①強く思う	②少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない
SSH(A)	19.0%	26.2%	28.6%	14.3%	11.9%
一般(B)	3.8%	14.3%	30.8%	30.8%	20.3%
(A)-(B)	15.3%	11.9%	-2.3%	-16.5%	-8.4%

【9】新聞の自然科学関連の記事を読みますか。



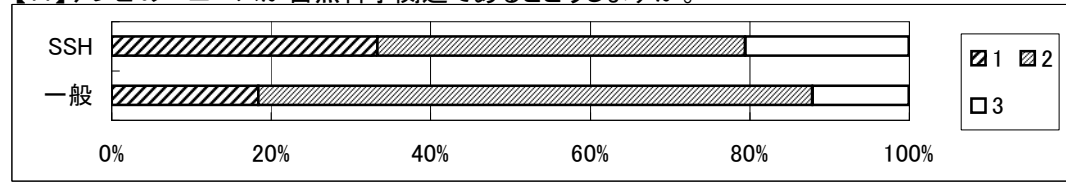
	①よく読む	②ときどき 読む	③あまり 読まない	④まったく 読まない	⑤わからない	⑥新聞を読 まない
SSH(A)	11.9%	31.0%	19.0%	16.7%	4.8%	16.7%
一般(B)	4.5%	12.1%	31.7%	17.7%	7.5%	26.4%
(A)-(B)	7.4%	18.9%	-12.7%	-1.1%	-2.8%	-9.7%

【10】テレビの自然科学関連の番組を見ますか。



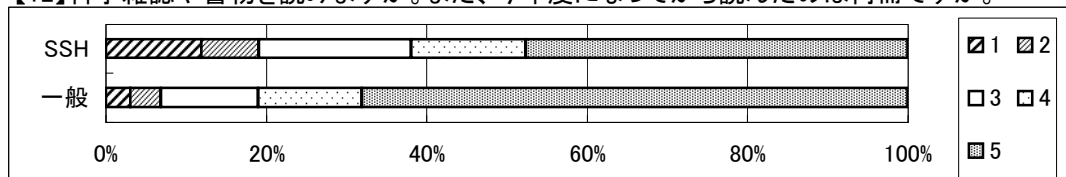
	①よく見る	②ときどき見る	③あまり見ない	④まったく見ない	⑤わからない
SSH(A)	20.0%	37.5%	25.0%	15.0%	2.5%
一般(B)	3.4%	28.5%	35.7%	23.6%	8.7%
(A)-(B)	16.6%	9.0%	-10.7%	-8.6%	-6.2%

【11】テレビのニュースが自然科学関連であるとうしますか。



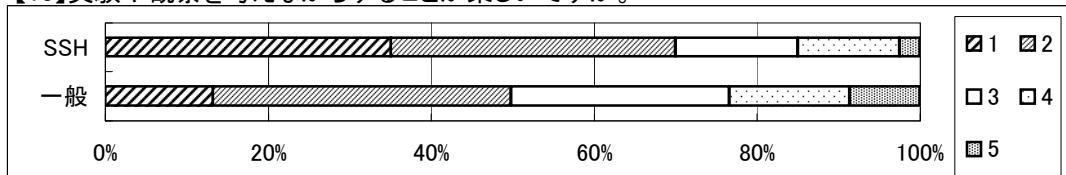
	①興味をもってみる	②とくに変わらな	③わからない
SSH(A)	33.3%	46.2%	20.5%
一般(B)	18.4%	69.5%	12.1%
(A)-(B)	15.0%	-23.4%	8.4%

【12】科学雑誌や書物を読みますか。また、今年度になってから読んだのは何冊ですか。



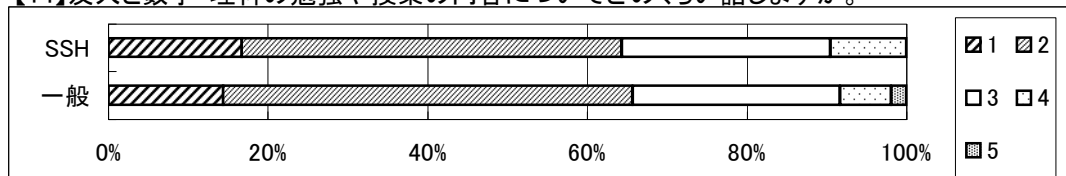
	①6冊以上	②4～5冊	③2～3冊	④1冊	⑤まったく読まない
SSH(A)	11.9%	7.1%	19.0%	14.3%	47.6%
一般(B)	3.0%	3.8%	12.2%	12.9%	68.1%
(A)-(B)	8.9%	3.3%	6.9%	1.4%	-20.4%

【13】実験や観察を考えながらすることが楽しいですか。



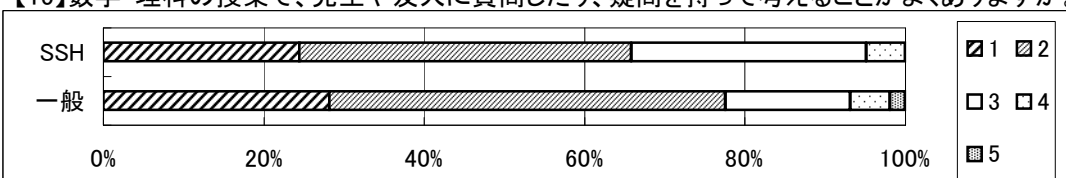
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	35.0%	35.0%	15.0%	12.5%	2.5%
一般(B)	13.2%	36.6%	26.8%	14.7%	8.7%
(A)-(B)	21.8%	-1.6%	-11.8%	-2.2%	-6.2%

【14】友人と数学・理科の勉強や授業の内容についてどのくらい話しますか。



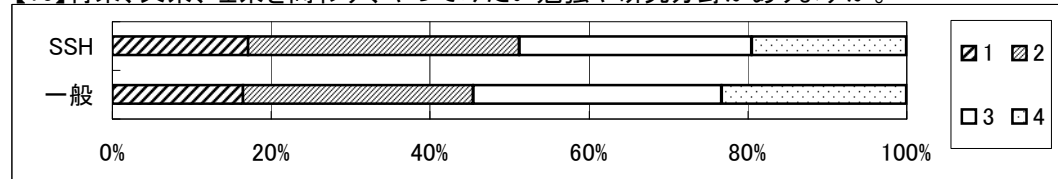
	①よく話す	②ときどき話す	③あまり話さない	④まったく話さない	⑤わからない
SSH(A)	16.7%	47.6%	26.2%	9.5%	0.0%
一般(B)	14.3%	51.3%	26.0%	6.4%	1.9%
(A)-(B)	2.3%	-3.7%	0.2%	3.1%	-1.9%

【15】数学・理科の授業で、先生や友人に質問したり、疑問を持って考えることがよくありますか。



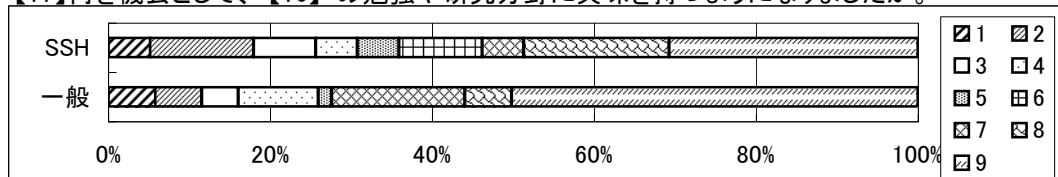
	①よくある	②ときどきある	③あまりない	④まったくない	⑤わからない
SSH(A)	24.4%	41.5%	29.3%	4.9%	0.0%
一般(B)	28.1%	49.4%	15.6%	4.9%	1.9%
(A)-(B)	-3.7%	-8.0%	13.7%	-0.1%	-1.9%

【16】将来、文系、理系を問わず、やってみたい勉強や研究分野がありますか。



	①たくさんある	②ある	③ぼんやりと	④まだない
SSH(A)	17.1%	34.1%	29.3%	19.5%
一般(B)	16.4%	29.0%	31.3%	23.3%
(A)-(B)	0.7%	5.1%	-2.0%	-3.8%

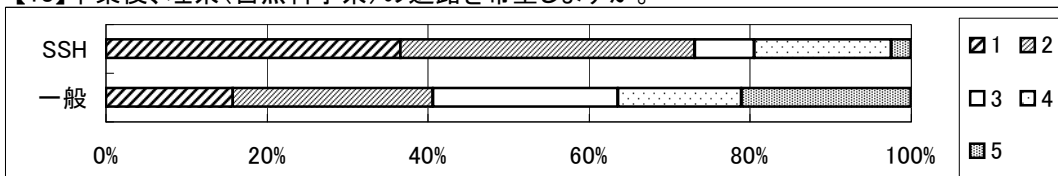
【17】何を機会として、【16】の勉強や研究分野に興味を持つようになりましたか。



	①中学校の授業	②高校の授業	③塾や予備校	④本を読んで	⑤新聞を読んで
SSH(A)	5.1%	12.8%	7.7%	5.1%	5.1%
一般(B)	5.8%	5.8%	4.5%	9.9%	1.6%
(A)-(B)	-0.6%	7.1%	3.2%	-4.7%	3.5%

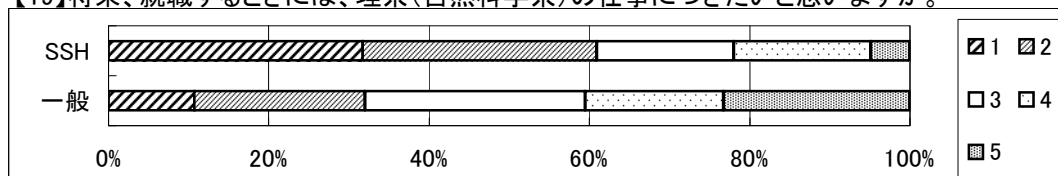
	⑥科学雑誌を見て	⑦テレビ	⑧インターネット	⑨その他
SSH(A)	10.3%	5.1%	17.9%	30.8%
一般(B)	0.0%	16.5%	5.8%	50.2%
(A)-(B)	10.3%	-11.3%	12.2%	-19.4%

【18】卒業後、理系(自然科学系)の進路を希望しますか。



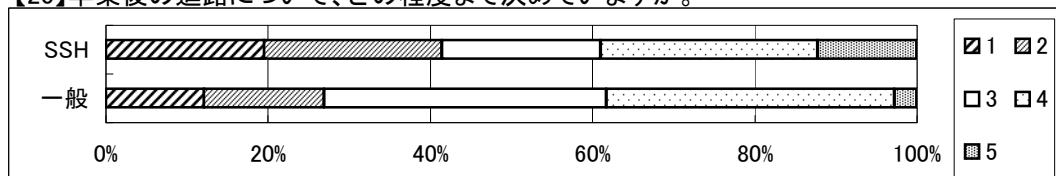
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	36.6%	36.6%	7.3%	17.1%	2.4%
一般(B)	15.7%	24.9%	23.0%	15.3%	21.1%
(A)-(B)	20.9%	11.7%	-15.7%	1.7%	-18.6%

【19】将来、就職するときには、理系(自然科学系)の仕事につきたいと思いますか。

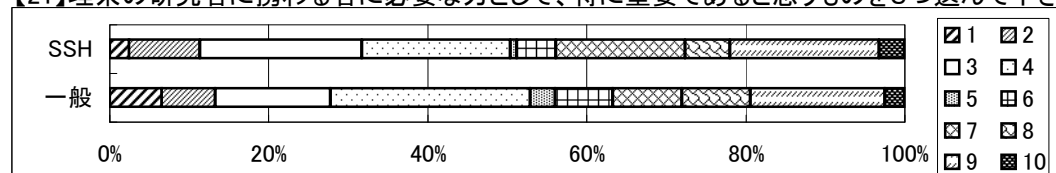


	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
SSH(A)	31.7%	29.3%	17.1%	17.1%	4.9%
一般(B)	10.7%	21.4%	27.5%	17.2%	23.3%
(A)-(B)	21.0%	7.9%	-10.4%	-0.1%	-18.4%

【20】卒業後の進路について、どの程度まで決めていますか。

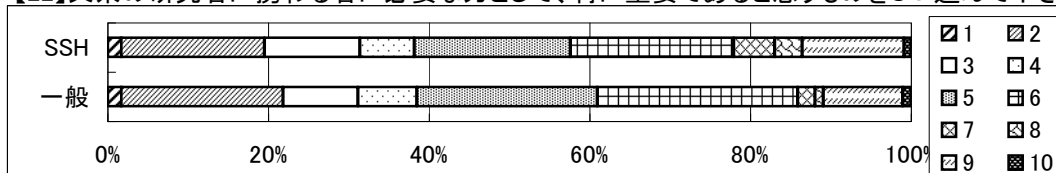


【21】理系の研究者に携わる者に必要な力として、特に重要であると思うものを3つ選んで下さい。



	⑥表現説明する力	⑦課題の発見力	⑧観察力	⑨論理的な考察力	⑩研究の計画力
SSH(A)	4.9%	16.3%	5.7%	18.7%	3.3%
一般(B)	7.2%	8.7%	8.7%	16.9%	2.5%
(A)-(B)	-2.3%	7.6%	-3.0%	1.8%	0.8%

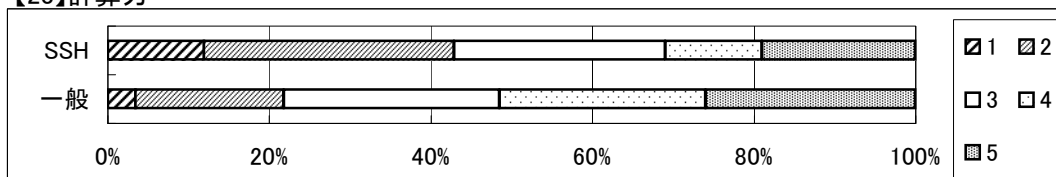
【22】文系の研究者に携わる者に必要な力として、特に重要であると思うものを3つ選んで下さい。



	⑥表現説明する力	⑦課題の発見力	⑧観察力	⑨論理的な考察力	⑩研究の計画力
SSH(A)	20.3%	5.1%	3.4%	12.7%	0.8%
一般(B)	25.0%	2.1%	1.0%	9.9%	1.0%
(A)-(B)	-4.7%	3.0%	2.3%	2.8%	-0.2%

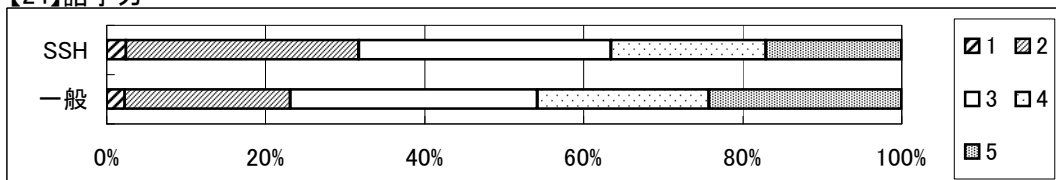
【23】～【34】の現在の自分の力を、次の①～⑤の5段階で自己評価して下さい。

【23】計算力



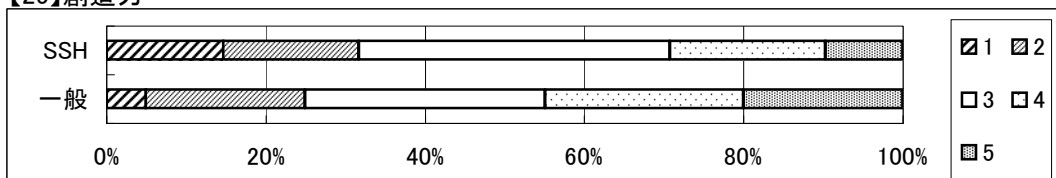
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	11.9%	31.0%	26.2%	11.9%	19.0%
一般(B)	3.4%	18.3%	26.7%	25.6%	26.0%
(A)-(B)	8.5%	12.6%	-0.5%	-13.7%	-6.9%

【24】語学力



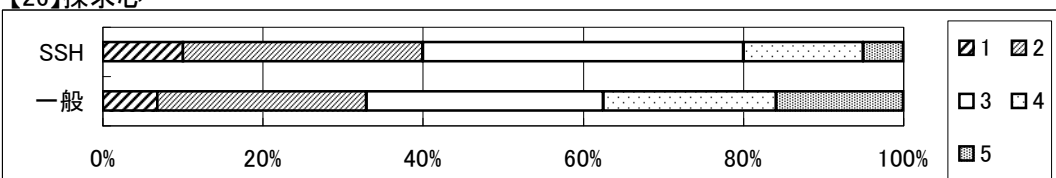
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	2.4%	29.3%	31.7%	19.5%	17.1%
一般(B)	2.3%	20.8%	31.1%	21.6%	24.2%
(A)-(B)	0.2%	8.4%	0.6%	-2.1%	-7.2%

【25】創造力



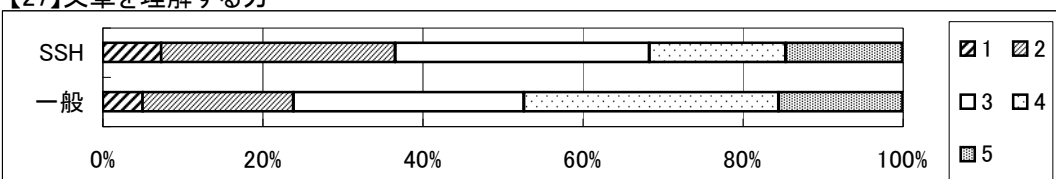
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	14.6%	17.1%	39.0%	19.5%	9.8%
一般(B)	4.9%	20.0%	30.2%	24.9%	20.0%
(A)-(B)	9.7%	-2.9%	8.8%	-5.4%	-10.2%

【26】探求心



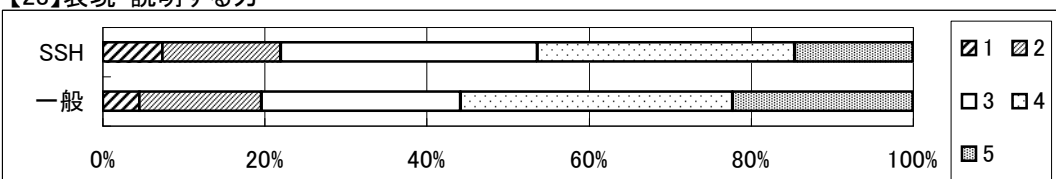
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	10.0%	30.0%	40.0%	15.0%	5.0%
一般(B)	6.8%	26.1%	29.5%	21.6%	15.9%
(A)-(B)	3.2%	3.9%	10.5%	-6.6%	-10.9%

【27】文章を理解する力



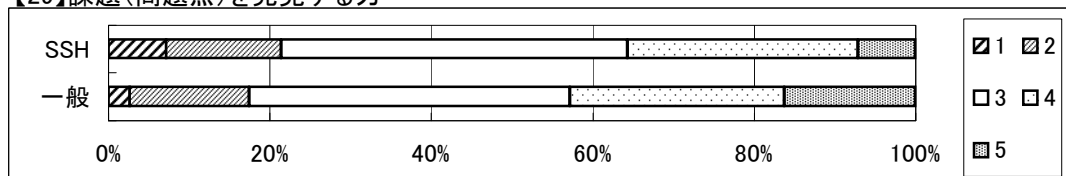
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	7.3%	29.3%	31.7%	17.1%	14.6%
一般(B)	4.9%	18.9%	28.8%	31.8%	15.5%
(A)-(B)	2.4%	10.3%	2.9%	-14.7%	-0.9%

【28】表現・説明する力



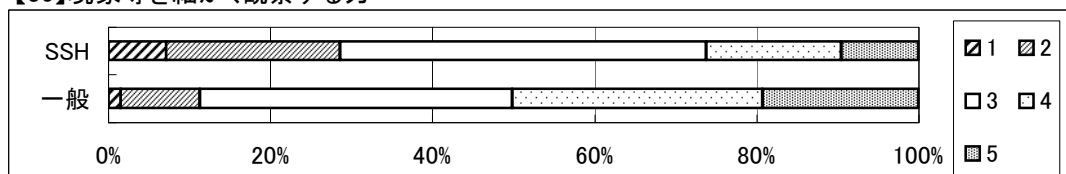
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	7.3%	14.6%	31.7%	31.7%	14.6%
一般(B)	4.5%	15.1%	24.5%	33.6%	22.3%
(A)-(B)	2.8%	-0.5%	7.2%	-1.9%	-7.6%

【29】課題(問題点)を発見する力



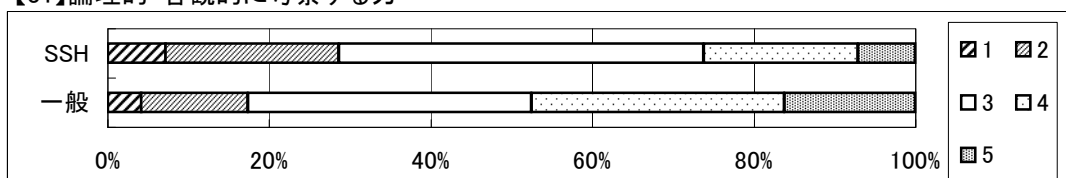
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	7.1%	14.3%	42.9%	28.6%	7.1%
一般(B)	2.7%	14.8%	39.8%	26.5%	16.3%
(A)-(B)	4.5%	-0.5%	3.1%	2.1%	-9.1%

【30】現象等を細かく観察する力



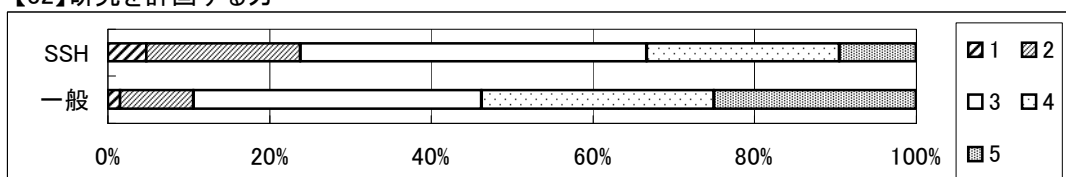
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	7.1%	21.4%	45.2%	16.7%	9.5%
一般(B)	1.5%	9.8%	38.5%	30.9%	19.2%
(A)-(B)	5.6%	11.6%	6.7%	-14.3%	-9.7%

【31】論理的・客観的に考察する力



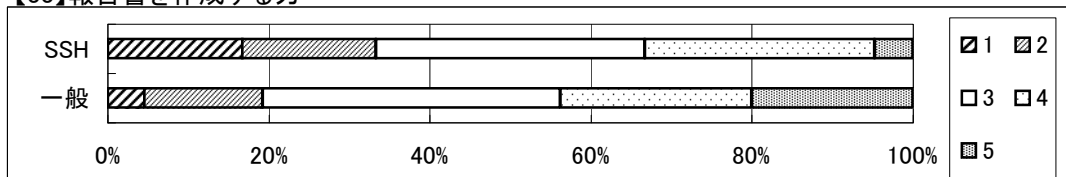
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	7.1%	21.4%	45.2%	19.0%	7.1%
一般(B)	4.2%	13.2%	35.1%	31.3%	16.2%
(A)-(B)	3.0%	8.2%	10.1%	-12.3%	-9.1%

【32】研究を計画する力



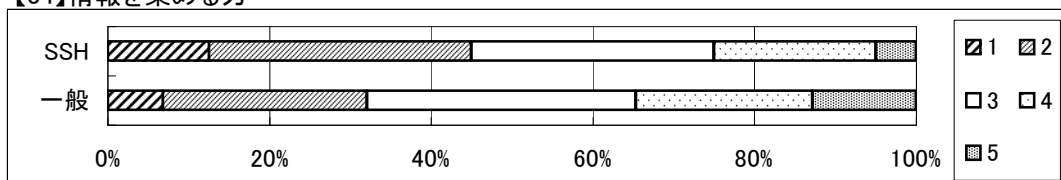
	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	4.8%	19.0%	42.9%	23.8%	9.5%
一般(B)	1.5%	9.1%	35.6%	28.8%	25.0%
(A)-(B)	3.2%	10.0%	7.3%	-5.0%	-15.5%

【33】報告書を作成する力



	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	16.7%	16.7%	33.3%	28.6%	4.8%
一般(B)	4.5%	14.7%	37.0%	23.8%	20.0%
(A)-(B)	12.1%	1.9%	-3.6%	4.8%	-15.2%

【34】情報を集める力

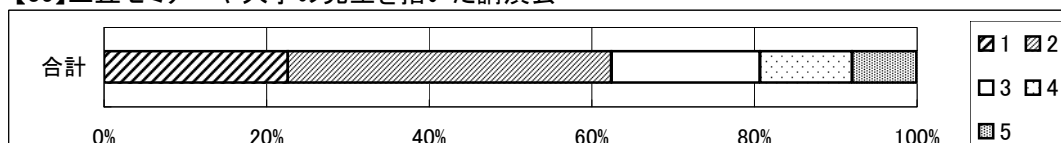


	①十分力がある	②まあまあ力がある	③どちらともいえない	④少し力不足である	⑤力不足
SSH(A)	12.5%	32.5%	30.0%	20.0%	5.0%
一般(B)	6.8%	25.3%	33.2%	21.9%	12.8%
(A)-(B)	5.7%	7.2%	-3.2%	-1.9%	-7.8%

次の【35】～【43】のSSHの活動は、あなたにとってプラスになると思いますか。

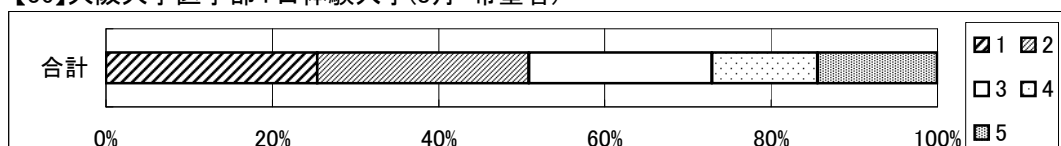
※【36】～【38】はSSH行事参加生徒のみ、【39】～【43】はSSH対象生徒のみ回答

【35】三丘セミナーや大学の先生を招いた講演会



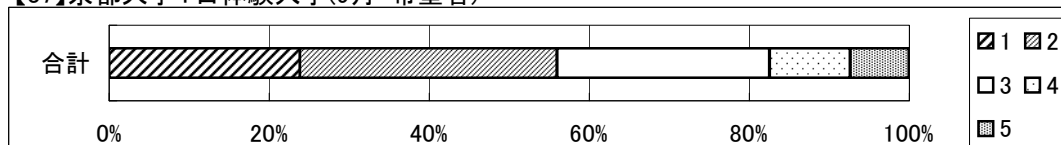
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
合計	22.6%	39.9%	18.3%	11.3%	8.0%

【36】大阪大学医学部1日体験入学(8月・希望者)



	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
合計	25.4%	25.4%	22.0%	12.7%	14.4%

【37】京都大学1日体験入学(9月・希望者)



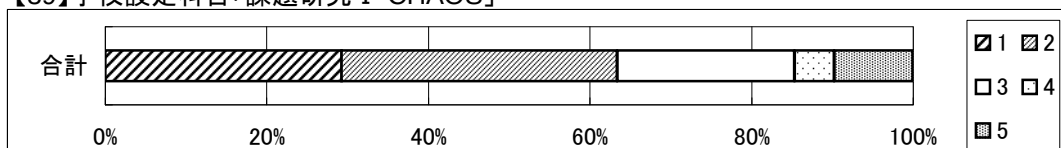
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
合計	23.9%	32.1%	26.6%	10.1%	7.3%

【38】科学コンテストや科学オリンピックへの参加(該当者)



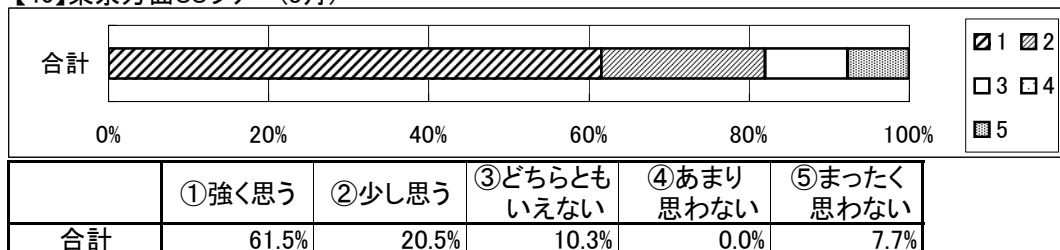
	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
合計	18.4%	23.5%	29.6%	12.2%	16.3%

【39】学校設定科目「課題研究 I CHAOS」

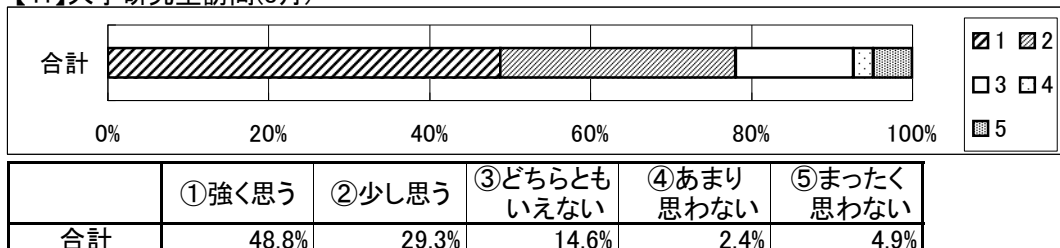


	①強く思う	②少し思う	③どちらともいえない	④あまり思わない	⑤まったく思わない
合計	29.3%	34.1%	22.0%	4.9%	9.8%

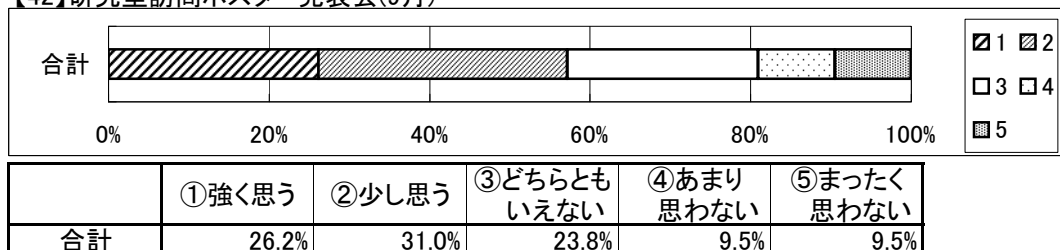
【40】東京方面SSツアー(8月)



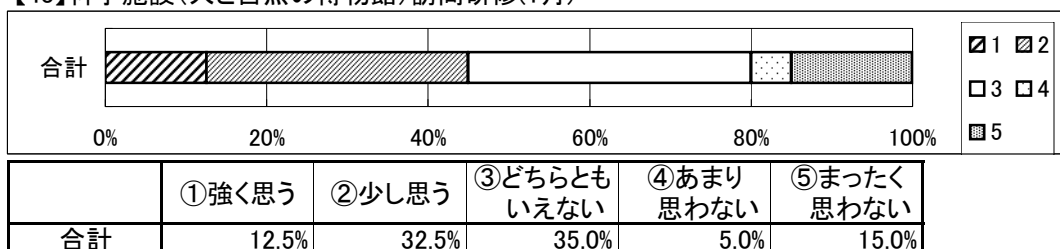
【41】大学研究室訪問(8月)



【42】研究室訪問ポスター発表会(9月)



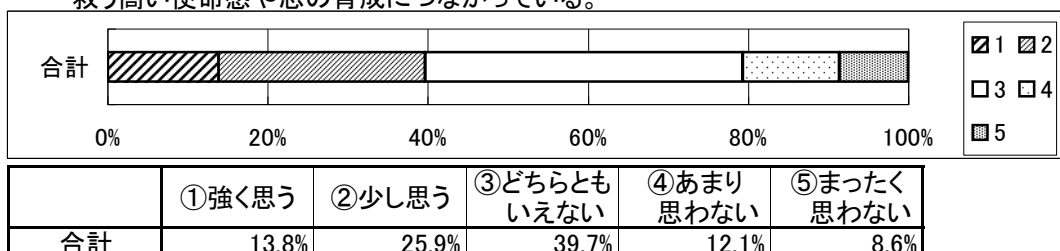
【43】科学施設(人と自然の博物館)訪問研修(1月)



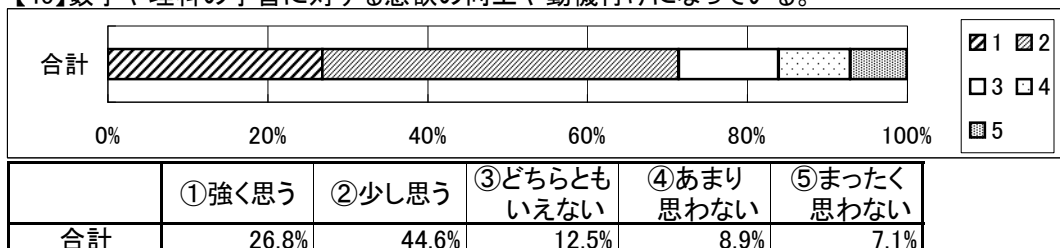
【35】～【43】のようなSSHの取り組みが、次のような観点でプラスになっていると思いますか。

※ SSH対象生徒および、SSH行事参加生徒のみ回答

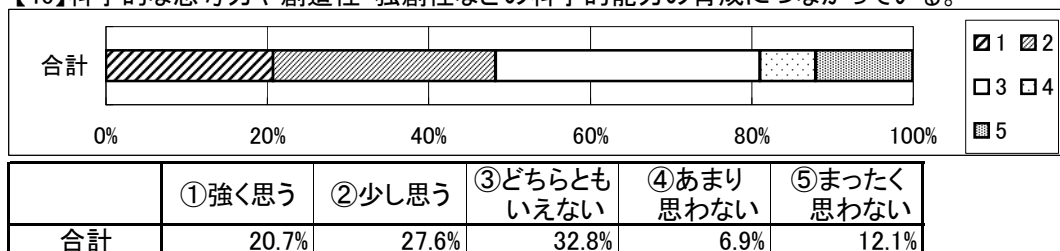
【44】科学者としての倫理観を備え、地域や郷土に根ざしつつ、将来の日本や世界、地球や人類を救う高い使命感や志の育成につながっている。



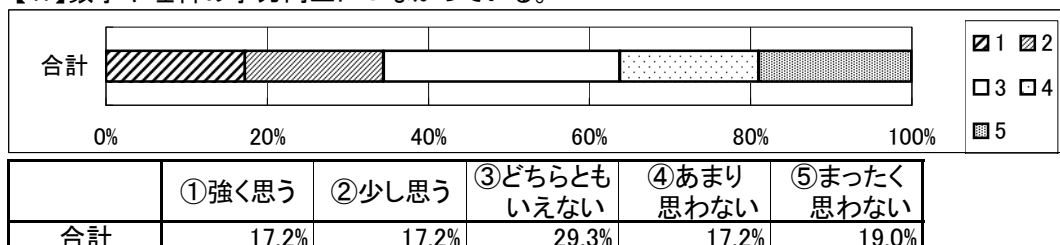
【45】数学や理科の学習に対する意欲の向上や動機付けになっている。



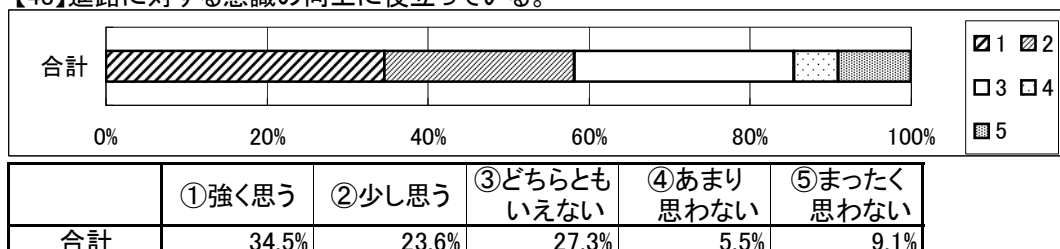
【46】科学的な思考力や創造性・独創性などの科学的能力の育成につながっている。



【47】数学や理科の学力向上につながっている。

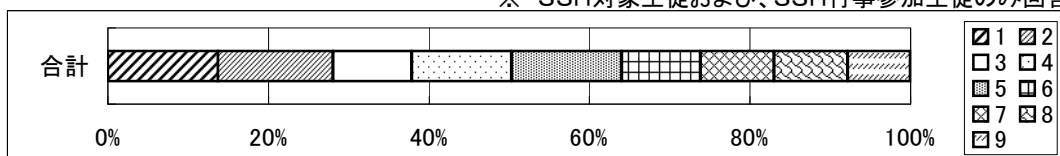


【48】進路に対する意識の向上に役立っている。



【49】SSHの取り組みにどのようなことを期待しますか。次の①～⑨のうち、3つ選んで下さい。

※ SSH対象生徒および、SSH行事参加生徒のみ回答



- ① 普通の授業より深く学ぶこと
- ② 多くの実験や実習を おこなうこと
- ③ 自らおこなう課題研究
- ④ プレゼンテーション能力の育成
- ⑤ 科学的な思考力の育成
- ⑥ 大学や研究所等を訪問すること
- ⑦ 第一線の研究者の話を聞くこと
- ⑧ 大学入試に有益であること
- ⑨ 進路選択、進路実現に有益であること

	①	②	③	④	⑤
合計	13.7%	14.4%	9.8%	12.4%	13.7%
	⑥	⑦	⑧	⑨	
合計	9.8%	9.2%	9.2%	7.8%	

【自由記述】

A. 今年度のSSHの活動でよかったと思うことを自由に書いて下さい。

- ・東京方面ツアーで東大に行けたことはよかった。
- ・東京方面SSツアー（特にお台場の所のヤツ） 大学訪問
- ・東京方面のSSツアーでつくばの宇宙センターに行けたのはよかった。
- ・東京方面SSツアー、班別研究室訪問からの1回目のポスター発表
- ・東京方面SSツアーは大学内を見学させてもらえたり、最先端の技術について学べてよかった。
- ・東京方面ツアーで科学未来館に行けたこと。ラットの解剖。
- ・東京方面へのツアーや大学研究室訪問はいろいろなテーマの研究に触れることができ、もともと興味があった分野以外にも視野が広がってよかったと思う。またポスター発表会では調べたことをまとめて発表することでプレゼンの力をつけたので、2年の研究を発表するときに生かせると思う。
- ・東京方面SSツアー。久しぶりに新幹線に乗れたし、東大とかにも行けたし。後、科学未来館でスタッフから熱い話を聞けてよかった。
- ・東京方面SSツアーに行ったこと ポスター発表を行ったこと ポスターを作成する能力がついたこと
- ・東大等、大学への訪問 教授の講義
- ・京大に行ったこと。

- ・研究室やいろいろな科学施設に行けたこと。
- ・大学の研究所訪問
- ・たくさんの大学の先生のお話を聞けたこと。
- ・研究室訪問でどんな研究を行っているか知れたこと。
- ・研究室訪問などで日頃関心を持って見ることがなかった分野に触れることができ、興味を持てた。
- ・夏休みにたくさんの大学研究室をたずねることができたのがよかった。
- ・大阪大学医学部訪問において医療の現場を生で感じることもできたこと。
- ・いろいろな所に行けてよかった。
- ・色々な施設に行き自分が知らないことをたくさん学べてよかった。
- ・色々な事柄に触れ、人生の経験を一層豊かにできること
- ・三丘セミナーや講演会では普段なじみの少ない内容についての話が聞け、新しい世界が見えたようでとても楽しかったです。また同時に、先生方の考え方やアドバイスなど、年上の人らしいお話もたいへん興味深いです。SSHの活動であるという、ある種の気安さがなければ、先生方もそこまで個人的なことを話してくれなかったかもしれないと思っています。
- ・大学の研究室訪問等
- ・色々な所に行かせてもらったこと。
- ・体験入学
- ・大学研究所訪問や科学施設訪問
- ・色々な講演や施設に参加できたこと。

B. 来年度のSSHの取り組みに対する意見や要望を書いて下さい。

- ・自分達で決めた研究課題に多くの時間をとって欲しい
- ・研究に対するヒントをほしい。
- ・深く探求したい。Aで書いたことをまたしたい。
- ・色々な実験をしたい。
- ・仲間と協力し、知識をかき集めて良い研究をしたい。
- ・もう少し実験や実習をやりたいです。
- ・実験がしたいです！
- ・研究、楽しみです。
- ・自分たちで課題を見つけてそれを中心に勉強していきたい。
- ・学力向上につながることをもっとしてほしい。
- ・好きなことに取りくみたい。
- ・授業の先をゆくための時間として使ってほしい。
- ・また大学の研究室を訪問してみたい。
- ・第一線の研究者の話をもっとききたい。
- ・研究室訪問の数は2つでいいと思う(連続した日になると大変)
- ・これから校外にどんどん出ていき、自らの課題を研究する力を養いたい。
- ・施設の訪問において訪問先をもう少し考えてほしい。
- ・医学や薬学などの講演を増やしてほしい。
- ・大学の教授の講演をもっと聞きたい(回数を増や)
- ・科学オリンピックにでる人への勉強の支援を月に1回でも良いのでやって欲しい。
- ・数学オリンピック等への参加
- ・三丘セミナーでは1つしか選択できず残念でした。ぜひ、2つ、3つ選択できるようにしてほしいです。大学の先生ももっとたくさん招いてほしいです。3年になれば時間がなくなると思いますので、1・2年の間にできるだけ視野を広げたいです。
- ・自分たちの研究はすごくやりがいがあると思うのでがんばりたい。もう少しプレゼン能力を高めたい。
- ・パワーポイントをくわしく教えてほしい。
- ・もっとパソコンの高度な授業をしたい。(プログラミング言語等)
- ・強制行事が多い。自分のしたいと思っていることが1つもない。
- ・夏休みの課題が多い。
- ・ポスター発表は1回にとどめる。理科の／数学の勉強をする。(ex. 数情生化物地などに分けて、教科書や図説を配る) 要望 全カリキュラムの変更(1年で化学と物理を履修)

SSH事業に関するアンケート(SSH対象生徒の保護者対象)

平成22年1月12日実施

SSH指定に伴う取り組みについては、
本校のホームページや「SSH Information」
等でお子様を通じて保護者の皆様にも
お伝えしてきましたが、今年度の取り組みに
ついてどの程度ご存じですか。

① 知 よ っ く て い る	② 知 だ っ て い る	③ 知 あ ま り い ない	④ 知 ま ら っ た い く	⑤ な わ い か ら
7.9%	71.1%	21.1%	0.0%	0.0%

●今年度は、SSHの取り組みとして、次のような事業を行いました。それぞれの取り組みが、生徒にとってプラスになると考えられますか。

		① 強 く 思 う	② 少 し 思 う	③ も い ど え ち な い と	④ 思 あ ま り い ない	⑤ 思 ま わ っ た い く	⑥ な わ い か ら	⑦ か 知 っ た な
設問 2	三丘セミナーや大学の先生を招いた講演会	47.4%	39.5%	10.5%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%
設問 3	学校設定科目 「課題研究Ⅰ CHAOS」	35.1%	32.4%	8.1%	2.7%	0.0%	18.9%	2.7%
設問 4	東京方面SSツアー(8月)	73.0%	18.9%	2.7%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%
設問 5	大学研究室訪問(8月)	67.6%	32.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
設問 6	大阪大学医学部1日体験 入学(8月・希望者)	44.1%	32.4%	11.8%	2.9%	0.0%	5.9%	2.9%
設問 7	京都大学1日体験入学 (9月・希望者)	44.1%	35.3%	8.8%	2.9%	0.0%	8.8%	0.0%
設問 8	大学研究室訪問 ポスター発表会(9月)	37.8%	40.5%	10.8%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%
設問 9	科学施設(人と自然の博物 館)訪問研修(1月)	40.5%	43.2%	5.4%	2.7%	5.4%	2.7%	0.0%
設問10	科学コンテストや科学オリ ンピックへの参加(該当者)	48.5%	27.3%	9.1%	3.0%	0.0%	12.1%	0.0%

●SSHの取り組みが、次のような観点で生徒のプラスになっていると考えられますか。

		① 強 く 思 う	② 少 し 思 う	③ も い ど え ち な い と	④ 思 あ ま り い ない	⑤ 思 ま わ っ た い く	⑥ な わ い か ら	⑦ か 知 っ た な
設問11	科学者としての倫理観を備え 地域や郷土に根ざしつつ、 将来の日本や世界、地球や 人類を救う高い使命感や志 の育成につながっている。	21.1%	39.5%	18.4%	2.6%	2.6%	13.2%	2.6%
設問12	数学や理科の学習に対する 意欲の向上や動機付けに なっている。	44.7%	50.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

設問13	科学的な思考力や創造性・独創性などの科学的能力の育成につながっている。	34.2%	55.3%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
設問14	数学や理科の学力向上につながっている。	23.7%	50.0%	13.2%	7.9%	2.6%	2.6%	0.0%
設問15	進路に対する意識の向上に役立っている。	39.5%	39.5%	10.5%	2.6%	0.0%	7.9%	0.0%

設問16 来年度以降のSSHの取り組みに対するご意見やご要望があればお書き下さい。

- ・大学1日体験を希望者全員参加にしてもらえませんか。
- ・SSHでいろいろな体験をさせて頂き、又素晴らしい方達のお話を聞かせて頂き、感謝しています。本人も嬉しそうに話してくれます。これからも又生徒どうしの交流できる時間も持てたらと思います。
- ・現在のところ、プレゼンの教育に注力されているようですが、大学院等においてもプレゼン技法の修得は最終段階で行われるようです。初歩的、基本的あるいは既知なことがらであっても、まずは自分で観察、実験、考察する訓練をし、かつ理数英の基礎学力を身に付けさせ、プレゼンすべき中身を作らせることを優先すべきだと思います。行事、企画中心主義に陥っているように思います。
- ・実験 液体ちっそを使って……したり、単体ではなく集まって合同実験ができればいいなあと思います。
- ・PCの説明の時間をもう少し短縮しても良いのではないかと思います。
- ・数学オリンピック、科学オリンピック等のイベントに参加するのはいいですが、SSHとして参加者に対してセミナーなどを開いて学校全体で意欲的に取り組んでほしい。
- ・外国の理系の大学などの見学ツアーがあればおもしろいです。
- ・SSHの生徒に対して高性能ノートパソコンを貸与してもらいたい。学校では無線LANをつかったネットワークを構築し、生徒がどこからでもサーバーにアクセスして、SSH専用のグループウェアをつかった意見交換などできるようにしてほしい。
- ・科学関係の図書をもっと購入して、月に1度テーマを決めた科学に関する読書会をSSH主導でひらいたらおもしろい。「科学カフェ」みたいなものですね。
- ・科学施設・大学以外の訪問もして欲しいです。素晴らしい技術を役立てている企業など……将来の志望職探しやそのための大学進学・分野選びに役立つのでは？
- ・SSHの内容はあまり知らないのです。子どもに聞いても話をしてくれないし、プリント類も見せてくれないので……色々な所を訪問し、良い刺激にはなっていると思いますが……とても良い取り組みだとは思っていますが、我家にとっては力を入れてくれている先生方の期待にそえなくて申し訳なく思います。
- ・訪問施設をもう少し考えて欲しい。科学施設(人と自然の博物館)の訪問研修は、展示物も少なく楽しみにしていた化石もほとんど見せてもらえなかったとの事でがっかりしていました。

SSH事業に関するアンケート(教職員対象)

平成22年1月7日実施

設問1 あなたの所属教科は、次のどれですか。

① 国語	② 地歴公民	③ 数学	④ 理科	⑤ 保健体育
18.4%	12.2%	14.3%	20.4%	10.2%
⑥ 芸術	⑦ 英語	⑧ 家庭	⑨ その他	
4.1%	14.3%	2.0%	4.1%	

設問2 あなたの所属学年は何年ですか。

① 第1学年	② 第2学年	③ 第3学年	④ その他
26.5%	30.6%	34.7%	6.1%

設問3 あなたはSSH事業やその生徒付き添いに何回参加されましたか。

① 0回	② 1～2回	③ 3～4回	④ 5～9回	⑤ 10回以上	その他
24.5%	53.1%	8.2%	10.2%	2.0%	2.0%

●今年度は、SSHの取り組みとして、次のような事業を行いました。それぞれの取り組みが、生徒にとってプラスになると考えられますか。

		① 強く思う	② 少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない	⑥わから ない
設問4	三丘セミナーや大学の先生を招いた講演会	40.8%	44.9%	4.1%	4.1%	0.0%	6.1%
設問5	学校設定科目「課題研究Ⅰ CHAOS」	22.5%	36.7%	8.2%	4.1%	0.0%	28.6%
設問6	東京方面SSツアー(8月)	32.7%	36.7%	8.2%	4.1%	2.0%	16.3%
設問7	大学研究室訪問(8月)	36.7%	40.8%	4.1%	2.0%	2.0%	14.3%
設問8	大阪入子国子館「口体験入 学」 (8月・希望者)	46.9%	32.7%	2.0%	2.0%	2.0%	14.3%
設問9	京都大学1日体験入学 (9月・希望者)	36.7%	40.8%	4.1%	2.0%	2.0%	14.3%
設問10	大学研究室訪問 ポスター発表会(9月)	24.5%	34.7%	20.4%	2.0%	2.0%	16.3%
設問11	科学施設(人と自然の博物 館)訪問研修(1月)	16.7%	33.3%	10.4%	4.2%	2.1%	33.3%
設問12	科学コンテストや科学オリ ンピックへの参加(該当者)	22.9%	45.8%	0.0%	2.1%	2.1%	27.1%

●SSHの取り組みが、次のような観点で生徒のプラスになっていると考えられますか。

		① 強く思う	② 少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない	⑥わから ない
設問13	科学者としての倫理観を備え、地域や郷土に根ざしつつ、将来の日本や世界、地球や人類を救う高い使命感や志の育成につながっている。	16.3%	24.5%	14.3%	16.3%	4.1%	24.5%
設問14	数学や理科の学習に対する意欲の向上や動機付けになっている。	16.3%	49.0%	18.4%	0.0%	2.0%	14.3%

設問15	科学的な思考力や創造性・独創性などの科学的能力の育成につながっている。	18.4%	32.7%	22.5%	2.0%	2.0%	22.5%
設問16	数学や理科の学力向上につながっている。	12.2%	30.6%	26.5%	6.1%	2.0%	22.5%
設問17	進路に対する意識の向上に役立っている。	18.4%	55.1%	8.2%	2.0%	2.0%	14.3%

●SSHの取り組みに関する次の設問に、①～⑥のうち1つを選んで下さい。

		① 強く思う	② 少し思う	③どちらとも いえない	④あまり 思わない	⑤まったく 思わない	⑥わから ない
設問18	学校教育全般にプラスになっている	18.4%	26.5%	24.5%	10.2%	4.1%	16.3%
設問19	本校の特色づくりにプラスになっている	26.5%	42.9%	8.2%	8.2%	2.0%	12.2%

設問20 SSHの取り組みによって、生徒のどのような能力を育てることを目指すべきだとお考えですか。
次の①～⑩のうち、3つを選んで下さい。

①体験をもとに科学的に考える能力	13.0%
②必要な情報を収集して処理する能力	10.1%
③自ら課題を設定して、それらの課題を解決する能力	26.1%
④学習・研究の成果を適切に表現する能力(プレゼンテーション能力)	12.3%
⑤科学研究に必要な英語によるコミュニケーション能力	4.4%
⑥先端の科学技術に触れ、科学研究に意欲的に取り組む能力	13.8%
⑦社会における科学の果たすべき役割を考える能力	8.0%
⑧環境保全に積極的に取り組む能力	5.8%
⑨学習・研究の成果をわかりやすく伝える能力	5.8%
⑩その他	0.7%

設問21 来年度以降のSSHの取り組みに対するご意見やご要望があればお書き下さい。

- ・「課題研究Ⅰ」として、週に1時間授業が設定されているが、これだけではほとんど成果が期待できない。クラブ活動と同様な意識をもたせ、日々活動ができるような教員の関わり、体制が必要と強く感じる。
- ・職員室にSSH専用掲示場所(黒板)があれば、今何に取り組んでいるかが皆にわかりやすくなるのでは。(行事、時間帯、協力の呼びかけ等)次年度は2学年になるのでよけいに必要では？